

○公共用施設跡地等利活用検討特別委員長（森英樹君）

おはようございます。

閉会中の令和 8 年 2 月 26 日に、公共用施設跡地等利活用検討特別委員会を開催しましたので、その内容についてご報告いたします。

今回の委員会では、まず、執行部から旧庁舎跡地の整備を検討している、いわゆる「まちなか道の駅について」現時点での検討状況の説明を受けました。

説明では「土庄町中心部のアイランドタウン創生プラン基本構想」に基づく施設の方向性、想定される機能や配置、また事業手法について、現段階では DBO 方式、先進的な公設民営＋テナント方式を考えていることなどが示されました。

これを受け、委員からは、本計画は現時点では、たたき台であり、今後さらに検討を深めていく必要があることの確認、施設配置や解体費用の整理、周辺施設との連携、事業手法や将来的な機能のあり方などについて、意見が出されました。

執行部からは、来年度以降、国交省の補助事業である官民連携基盤整備推進支援事業を活用し、概略設計や事業スキームの検討を進めて行く考えであること、最終判断については、議会や町民の意見を踏まえながら行うとの説明がありました。

委員会としては、計画の方向性については一定の理解をしたいと考えておりますが、詳細については未確定であり、引き続き、なお一層の検討を要するとの認識を共有しました。

旧庁舎跡地の利活用については、町民の関心も高く、町として計画的に進めていく必要のある重要事業の 1 つであります。

今後は、本委員会以外の議員の意見も含め、幅広く意見を把握しながら検討を進めて行くことを確認しました。

以上で公共用施設跡地等利活用検討特別委員会の報告を終わります。